



東急暮らしと街の文化

—100年の時を拓く—

2024年 2025年
11月30日(土) → 2月2日(日)

開館時間 | 10:00—18:00(入場は17:30まで)

休館日 | 毎週月曜日 ※1月13日(月・祝)は開館、1月14日(火)は休館、年末年始[2024年12月29日(日)~2025年1月3日(金)]

観覧料 | 一般1,400(1,200)円、65歳以上1,200(1,000)円、大高生800(600)円、中小生500(300)円

※()内は20名以上の団体料金。事前に電話でお問い合わせください。

※障害者の方は500円。ただし小中高大専門学校の障害者の方は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料(予約不要)。※未就学児は無料(予約不要)。

※高校生、大学生、専門学校生、65歳以上の方、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものをご提示ください。

●本展では、オンラインチケットを2024年11月19日(火)正午より販売します(クレジット決済、またはd払い)。

オンラインでのご購入が難しい方、アーツカード等の各種割引をご利用の方は、美術館窓口で「当日券」をご購入ください。

会場内混雑の際には、お待ちいただくことがあります。あらかじめご了承ください。

オンラインチケット販売サイト <https://www.e-tix.jp/setagayaartmuseum/>

主催 | 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団) 後援 | 世田谷区、世田谷区教育委員会 特別協力 | 東急株式会社

世田谷美術館
Setagaya Art Museum

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 Tel.03-3415-6011(代表) 展覧会のご案内:050-5541-8600(ハローダイヤル) www.setagayaartmuseum.or.jp

[世田谷美術館公式SNSアカウント] [X @setabi_official](https://twitter.com/setabi_official) [IG @setagayaartmuseum](https://www.instagram.com/setagayaartmuseum/)

(田園調布を視察する人々) 1921年 東急株式会社提供

TOKYU: Neighborhood Life and Culture

東急は、渋谷栄一が「自然を多分に取り入れた都会」、「農村と都会を折衷したような田園趣味の豊かな街」という田園都市構想実現のために創業した田園都市株式会社を源流としています。その事業精神は五島慶太に継承され、今もなお、田園都市線という路線名が同社の企業精神を示しているといえます。

本展では、「暮らしの時を運ぶ」（東急の輸送事業）、「街の時を拓く」（東急の街づくり）、「沿線に寄り添う創造」（東急沿線に居住した作家たち）、「文化を拓き、育てる」（東急の文化的社会貢献）というテーマを設け、さまざまな歴史的資料、また美術作品などによって、多様な文化的事象を検証します。

東急が渋谷を含む東京の西域、そして神奈川県内などで展開してきた事業の数々を通じ、人間生活の基盤となる「暮らし」と「街」の創造に果たした100年を超える時の重なりを、ご覧いただければと思います。

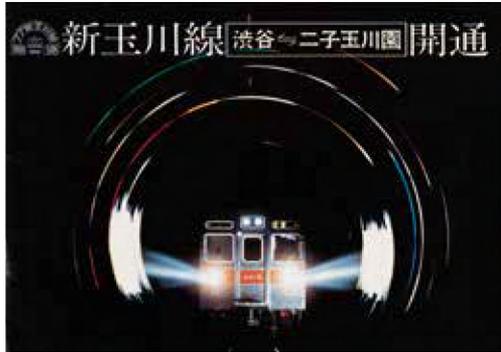
※会期中に一部の作品の展示替えがあります。詳細は当館ウェブサイトをご確認ください。

東急暮らしと街の文化

—100年の時を拓く—



《沿線案内 東京横浜電鉄・目黒蒲田電鉄》
東京横浜電鉄株式会社・目黒蒲田電鉄株式会社 1930年5月 電車とバスの博物館蔵



《77新玉川線開通パンフレット》日本鉄道建設公団 東京急行電鉄株式会社
1977年 電車とバスの博物館蔵



五島プラネタリウム/開館する2001年3月の投影の様子 東急株式会社提供



《玉川線(デハ200形)》宮田道一撮影 1955年 東急株式会社提供



《こどもの国線開通告知ポスター》東京急行株式会社 1967年
電車とバスの博物館蔵



《東横、目蒲電車沿線案内》東京横浜電鉄発行
1937年頃 世田谷美術館蔵

蒲田駅(1958年当時)再現模型
電車とバスの博物館蔵



石川直樹《STREETS ARE MINE #003》2020-2021年 世田谷美術館蔵

■関連企画のご案内

- **レクチャー ① 「(仮) 東急の歩みと世田谷」**
講師：高嶋修一氏 (青山学院大学教授)
日時：12月22日(日) 14:00-15:30
- **レクチャー ② 「東急の車両設計に携わって」**
講師：萩原俊夫氏 (東京急行電鉄 車両部 OB)
日時：1月11日(土) 14:00-15:30
- **レクチャー ③ 「(仮) 東急の街づくり」**
講師：高橋俊之氏 (東急株式会社 取締役専務執行役員 都市開発部長)
日時：1月13日(月・祝) 11:00-12:30
- **レクチャー ④ 「なるほどなっとく、とうきゅうのひみつをさぐる！」**
講師：竹内敏浩氏 (東急100年史担当・鉄道子ども会会長)
日時：1月13日(月・祝) 14:00-15:00
対象：小学生とその保護者
いずれも講堂にて開催、参加無料、手話通訳付き、当日先着140人開始1時間前より講堂前にて整理券を配布、開場は開始30分前
- **「100円ワークショップ」子どもから大人まで楽しめる工作。**
日時：会期中の毎土曜日 13:00-15:00 ※予約不要、随時受付
会場：地下創作室、一度に30人まで、1回100円
その他の関連企画も予定。詳細は当館HPやSNSでご確認ください

■同時開催展のお知らせ

- **ミュージアム コレクションII**
「かわりゆくもの、かわらないもの —TRANSITION—」
2024年10月26日(土)～2025年1月13日(月・祝)
- **ミュージアム コレクションIII**
「1980年代のイギリス美術」
2025年1月25日(土)～4月6日(日)
- **次回企画展のお知らせ**
- **世田谷美術館コレクション選**
「緑の惑星 セタビの森の植物たち」
2025年2月27日(木)～4月13日(日)

ご来館時のおねがい

※ご入館には感染症予防のため、手指消毒にご協力ください。
館内では十分な距離を保てない場合がありますので、他のお客様へのご配慮をお願いします。
※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合がございます。
会期中の最新情報は美術館ウェブサイト等でお知らせします。



交通案内
●東急田園都市線「用賀」駅下車 北口から徒歩17分 もしくは 美術館行バス①「美術館」下車徒歩3分
●小田急線「成城学園前」駅下車 南口から渋谷駅行きバス②「砦町」下車徒歩約10分
●小田急線「千歳船橋」駅下車 田園調布駅行きバス③「美術館入口」下車徒歩約5分
●来館者専用駐車場(無料、60台)東名高速道路高架下 厚木方面側道400m先。美術館まで徒歩5分

世田谷美術館 〒157-0075 東京都世田谷区砦公園1-2
Setagaya Art Museum
Tel.03-3415-6011(代表)

展覧会のご案内:050-5541-8600(ハローダイヤル)
https://www.setagayaartmuseum.or.jp/
[世田谷美術館公式SNSアカウント]
@setabi_official @setagayaartmuseum

